

- 男女平等参画都市宣言
- 非核平和都市宣言
- 青少年健全育成都市宣言
- 交通安全都市宣言



発行 ● 町田市 編集 ● 政策経営部広報課  
〒194-8520 東京都町田市森野2-2-22  
市役所の代表電話 ● 042-722-3111  
市役所の窓口受付時間 ● 午前8時30分～午後5時  
ホームページ ● <http://www.city.machida.tokyo.jp/>

町田市  
ホームページ  
QRコード



今号の紙面から ●6面 MGCパブリックビューイングを開催します ●7面 鶴川駅を考える会 最終報告会



家庭  
約291  
万トン

## 日本国内における食品ロスの現状

食品ロスの約半数は：家庭から

?!

「もったいない」を  
考える

年間約2759万トンの食品廃棄物が発生しており、このうち本来食べられたはずなのに捨てられ

てしまった「食品ロス」は約643万トンに上ります。これは国民1人あたりに換算すると、

毎日お茶碗約1杯分(約139g)のご飯を捨てていることになります。そして、この

食品ロスの約半数が家庭から発生しているのをご存じでしたか。

今年5月に「食品ロスの削減の推進に関する法律」が公布され、10月に施行される予定です。まずは家庭から発生する食品ロスを削減するために、「もったいない」を一緒に考えてみませんか。

出典：農林水産省食料産業局 食品廃棄物等の発生量(2016年度推計)

国内全体

約643  
万トン

### 町田市の食品ロスの現状を知る

手つかず食品が

年間約1933トン

廃棄されている

?!

2017年度の市の燃やせるごみのうち、約1933トンが手つかずの状態(未開封・未使用)で廃棄されています。また、こうした手つかず食品のほかに、食べ残しや過剰除去等の食品ロスも発生しています。



実際に出てきた「手つかず食品」

出典：2017年度町田市「燃やせるごみの組成調査」

問3R推進課 ☎797・0530

食品ロスへの関心は高まっているけど…

「町田市の食育推進に関する市民アンケート調査」(2017年実施)では、8割以上の方が「食品ロス」の問題を知っていると回答しました。食品ロス削減のため「残さず食べる」「冷凍保存を活用する」等、なんらかの行動をしていると回答した人が大半であったにもかかわらず、実際には家庭の食品ロスは増えています。

問保健予防課 ☎722・7996

2面で食品ロスを減らす  
取り組みを紹介!